

授業科目名	教職実践演習(小)
科目番号	CB23711
単位数	2.0 単位
標準履修年次	4 年次
時間割	秋A集中
担当教員	樋口 直宏, 唐木 清志, 甲斐 雄一郎, 長田 友紀, 名畑目 真吾
授業概要	講義・演習並びに学校現場の見学・訪問を通して、教職課程の他の科目の履修や教職課程外での様々な活動を通じて身につけた資質能力が、教員として最小限必要な資質能力として有機的に統合され、形成されているのかを、大学が自らの養成する教員像や到達目標等に照らして最終的に確認するとともに必要な知、技能を改善することとする。
備考	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 詳細後日周知 対面
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	教育学における総合的思考力、教育学的実践力
授業の到達目標（学修成果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職実践演習を通して、教職課程および教職課程外での活動を通じて身につけた資質能力を、最終的に確認する。</li> <li>・これまでの教職課程の履修履歴を履修カルテにより把握しながら、将来教員になる上で、自分にとって何が課題であるかを自覚する。</li> <li>・必要に応じて不足している知識や技能等を補うことで、教職生活をより円滑にスタートできる。</li> </ul>
授業計画	<p>本講義は、「オンライン授業(オンデマンド型)」と「オンライン授業(同時双方向型)」のハイブリッド型の授業である。授業の詳細については、manabaを参照のこと。</p> <p>第1回 教職の意義 第2回 教員の役割 第3回 教員の職務内容 第4回 児童生徒理解 第5回 学級経営 第6回 社会性や対人関係能力 第7回 教科の指導力 第8回 模擬授業と省察 第9回 履修カルテの確認と討論 第10回 学校現場訪問</p>
成績評価方法	講義・演習の参加・受講状況、学校現場訪問への出席状況およびそれらに伴う小テストやレポートをもとに、総合的に評価を行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	
教材・参考文献・配付資料等	1. 「教職実践演習ノート」
オフィスアワー等（連絡先含む）	樋口 直宏 唐木 清志
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	筆記用具、履修カルテ、教育実習手帳、教育実習時に使用した指導案等を持参すること。

他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF) ・ティーチング アシスタント (TA)	
キーワード	教員としての資質・能力, 履修カルテ